

4月定例山行（お花見山行）

4月3日（日）

### 積善山（岩城島）

参加者22名

CL 竹野弘 SL 永谷

松尾、堂垣内、佐々木、円山、  
滝、宮木一、熊谷修、熊谷陽、  
鬼武、村田、坂井、藤本忠、  
川村、小山、大久保、熊野、  
三浦、小寺、島田、穴戸

コースタイム

県庁北 8:00⇒生口島北 IC⇒州江港⇒小漕港⇒積善山手前 500m で下車→

山菜取り散策→山頂 12:00～（お花見）～14:00→小漕⇒復路県庁北 16:45



○

当日は霞が濃く曇天でしたが穏やか春日和で、山頂手前にて下車し山菜採りをしながらのんびりと登りました。

開花が遅く満開の桜、内海の島々、四国連山が望めなかったのは心残りでしたが酒とハーモニカと歌と、花より団子の楽しい山行でした。

（記 竹野 弘）

○

3月ぶりの山行きである。元旦に宮島の弥山に登って以来である。あたたかくなり治療の効果が上がったのか最近腕のしびれもおさまり元気に過ごせるようになったので、今年度の山行きのはじめとしては楽に登れる山なのでちょうどいいと思い参加した。

本音は、仲間と酒を酌み交わすことのほうなのだが……。雨が予想される天気の中、空を気にしながらの山行。昨夜は少し降ったようであったが、朝は曇り空、少し寒し。県庁北に仲間が続々と集まってきた。しかし、27名参加の予定が、風邪を引いたとかで23名に減ったが、にぎやか

に出発。山陽道からしまなみ街道の生口島ICをおりフェリーに4分ほど乗り岩城島へ上陸。バスで登山林道の途中まで登り、ワラビなど採りながら山頂へ。最後の階段が急で久しぶりの私にとっては、少し堪えた。シロバナタンポポが階段の途中で迎えてくれた。

にぎやかなやまぼうしのお花見、大久保さんのハーモニカ演奏、もう少しいたいなあと思っていると、CLの竹野さん「これから風が強くなり雨が降ります。急いで降りましょう。」このお言葉が終わるやいなや一陣の強風、大急ぎでバスが待っている駐車場まで下山。まさにリーダーの言葉どおり強い風と雨、しまいには雹まで降り出す始末。なんという今日の天気だ。しかし広島に帰り着いたころにはほとんど雨は上がり傘も雨具も要らなかった。サクラは、つぼみのままであったが、下りで見たヒザクラは満開であったし、シロバナタンポポが可憐に咲いていた。いいお花見であったと思う。

（記 松尾 幸男）